

国道 18 号坂城更埴BP稲荷山地区の延伸工事に関して

【ご意見】（令和 7 年 8 月 18 日受付）

国道 18 号坂城更埴BP稲荷山地区の延伸工事が始まってから長い期間が経ちますが、盛り土のままほとんど変化が見られず、進捗が分からない状況が続いております。工事そのものの必要性は理解しておりますが、進み具合や完成イメージが見えないため、住民としては不安や疑問を抱かざるを得ません。

また、この工事により従来から生活道路として使っていた道が改変され、生活に不便が生じています。完成までにどの程度の期間が必要なのか、また今後の見通しについて、分かりやすい形で情報をお示しいただければ大変ありがたく存じます。

【回答】

貴重なご意見を賜りありがとうございます。

国道 18 号坂城更埴バイパスの稲荷山地区の工事における完成時期や進捗状況の情報提供につきまして、市としましても事業主体である国土交通省長野国道事務所へ早期完成と完成時期の公表を要望しているところです。しかしながら、現時点で国から完成時期は示されていない状況です。

千曲市稲荷山から長野市篠ノ井塩崎までの事業中の 2.6 km 区間の進捗状況としましては、令和 6 年度までに用地買収進捗率が面積ベースで 99% となっており、国で鋭意工事を進めています。現在は、横断歩道橋の工事と雨水調整池工が施工中です。外観では分かりにくいかもしれませんが、着実に工事は進められています。

地元稲荷山地区の住民の皆様には、毎月の工事進捗状況が分かるように施工業者に協力をいただきながら「工事だより」を稲荷山全地区へ回覧にて情報提供しております。

また、市報や市ホームページでも情報を掲載しながら、国への要望活動状況も含めて進捗状況をお知らせしております。

バイパスは国が主体の事業ではありますが、市民の皆様の生活に大きく影響する重要な道路整備事業でありますので、ご指摘のとおり、わかりやすく正確な情報提供は必要と認識しております。

工事が長期化しているため、特に地元の皆様に不安を与えたり、ご不便をお掛けしておりますが、市としても引き続き国へ早期完成と完成時期の公表の要望を行い、市民の皆様にとって分かりやすい情報提供に心掛けながら必要な情報を適時発信してまいります。

担当 道路河川課